

歩いて楽しむ地元旅

歩・楽・見て ジモタビ再発見

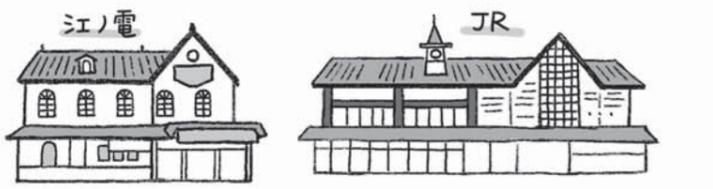
鎌倉市

三浦半島の西北部に位置する鎌倉市は、三方を山に囲まれ南は相模湾に面しているため、山と海の両方の景観や遊びが楽しめる場所として人気があります。また、鎌倉駅から湘南へと走る江ノ島電鉄も、ローカル線の雰囲気と車窓から見える景色の美しさで多くの人に親しまれています。

web限定 アンケートにお答えいただいた方の中から、今回のジモタビ土産を抽選でプレゼント！
http://www.kanagawa-kyosai.jp

詳細は共済組合ホームページをご覧ください。

取材・イラスト/高橋カオリ http://kaoring-t.com



高德院

【高德院】鎌倉市長谷4-2-28
8:00~17:00(4~9月~17:30)※入場は閉門15分前まで ①一般・中学生200円、小学生150円

参拝客のお目当ちはもちろん、「鎌倉大仏」。鎌倉時代に造られた銅製の阿彌陀如来坐像で、鎌倉では仏像として唯一、国宝に指定されています。

高さ約11.3m
重さ約121t!



完成当時は金箔で覆われていて、屋根のある大仏殿に安置されていたとか。大仏様の胎内に入ることができます。(別途20円)

六地藏

【六地藏】鎌倉市由比ヶ浜1-3付近

鎌倉時代、近くに刑場があったことから、処刑された罪人たちを供養するために地蔵を祀ったと伝えられています。



鎌倉海浜公園 (由比ヶ浜地区)

運動のできる多目的広場や子どもが遊べる遊具つきの広場、見晴らしのよい築山の広場などが楽しめる海沿いの公園。公園の一角には木造の100形の江ノ電車両が屋外展示されていて、天気の良い日は中にも入れます。(9:00~16:00)



高浜虚子庵跡

明治時代、鎌倉に移住した俳人・高浜虚子の住居跡。現在は石碑があり、自宅で詠んだ直筆の俳句が刻まれています。

